

## (6) 地方公共団体へのヒアリング(その5)

### 景観行政団体に向けての他団体との協力連携

/ 松戸市 都市整備本部企画管理室

#### ヒアリング結果のポイント

「松戸市景観形成検討委員会」を設置し、景観基本計画の内容を検討している。平成 20 年度中に景観基本計画を策定する予定である。

関東都市美協議会に参加している。

インターネットで他団体の景観行政の状況を検索しており、参考にしたい他団体の取り組みについては、訪問ヒアリングによる情報収集を行っている。

#### 【景観行政の取り組み】

##### 景観行政の取り組み

平成 17 年 11 月「松戸市景観形成検討委員会」を設置し、景観基本計画の内容を検討している。

< 松戸市景観形成検討委員会 >  
委員会メンバーは、学識有識者 5 名、関係者(商工会議所等)5 名、市民委員 5 名の 15 名。平成 18 年度までに基本方針と基本理念をまとめた。平成 19 年度は景観基本計画の内容を検討する予定。

「松戸市景観形成検討委員会」と並行して、庁内関係課長クラスでの準備会を設置し、委員会での検討結果を準備会で検討し、検討結果を委員会にフィードバックしている。

「松戸市景観形成検討委員会」で取りまとめた景観基本計画を平成 19 年度末に市長に提言し、この景観基本計画を基に松戸市の景観基本計画を策定する予定。

#### 【情報の取得に関する現状、課題】

##### 情報取得の方法について

インターネットを活用し、他の地方公共団体の状況を確認し、訪問ヒアリングを実施している。

松戸市と都市構造が類似している住宅都市が、どのように景観行政に取り組んでいるのかをポイントにしている

東京近郊のベッタウンである柏市や我孫子市、市川市など。

#### 【他団体との活動に関する現状、課題】

##### 既存の連携組織への参画

関東都市美協議会に参加している。

< 関東都市美協議会 >

毎年、参加団体の持ち回りで事務局を行っている。

71 団体が参加しており、年 1 回、イベントを開催している。

##### 市民団体との活動

松戸市では、様々な分野において市民活動が活発。まちづくりの分野においても市民団体とうまく連携を図っている。

#### 【具体的な活動例】

市民団体と共同でイベントを開催

市民団体のイベントに参加

市のイベントに市民団体が参加

松戸市内に、まちづくりに関する市民団体の交流の場「松戸まちづくり交流室 テント小屋」があり、数多くの団体がテント小屋に登録している。団体相互のネットワークが広がっている。

松戸まちづくり交流室 テント小屋

